

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【公表番号】 特表 2003-515362 (P2003-515362A)
 【公表日】 平成 15 年 5 月 7 日 (2003.5.7)
 【出願番号】 特願 2001-530985 (P2001-530985)
 【国際特許分類】

A 4 5 D 34/04 (2006.01)

B 0 5 C 17/10 (2006.01)

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 1/14 (2006.01)

【F I】

A 4 5 D 34/04 5 1 0 E

B 0 5 C 17/10

A 6 1 K 7/02 A

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 特許請求の範囲
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 吸収性材料からなる三角形の形状のチップを少なくとも一端に備えたハンドリング要素を含むスワブであって、前記チップにメーキャップ除去組成物が含浸されており、そして前記チップが少なくとも 2 つの角頂を持つように成形されていることを特徴とする前記スワブ。

【請求項 2】 前記メーキャップ除去組成物が、アイメーキャップ除去組成物である、請求項 1 に記載のスワブ。

【請求項 3】 前記三角形の形状のチップが鈍角三角形の形状に成形されている、請求項 1 又は 2 に記載のスワブ。

【請求項 4】 前記三角形の少なくとも一辺及び 1 つの頂点が前記ハンドリング要素と反対側に位置するように、前記ハンドリング要素が、前記チップに結合されている、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載のスワブ。

【請求項 5】 前記ハンドリング要素が、ポリマー材料又は木材の中から選択される材料からなるスティックである、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載のスワブ。

【請求項 6】 前記ハンドリング要素が、その両方の末端上に取り付けられた少なくとも 2 つの三角形のチップを有し、前記の少なくとも 2 つの三角形のチップが同一平面にある、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載のスワブ。

【請求項 7】 前記チップが、ポリマー吸収性フォーム又は繊維質材料の中から選択される材料からなる、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載のスワブ。

【請求項 8】 前記チップが、綿からなる、請求項 7 に記載のスワブ。

【請求項 9】 請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のスワブを含む容器であって、前記チップがメーキャップ除去剤組成物中に浸漬／没入するように前記スワブが前記容器中に包装されており、且つ前記容器が、一緒に融着される不透過性材料のシート少なくとも 2 枚及び前記容器を密封するための引きタブを含む、前記容器。